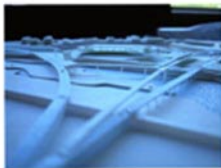
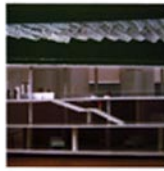


Site scale 1:25,000



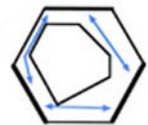
正室、書斎、大庭、書庫、安眠を定めた近縁には主に3階層がある
 その1階層の裏となるのが、正室兼一歩階層物にある中庭であり、
 周辺の人々が利用するが、多くの人が乗り換え、乗り建りの駅として
 利用する
 このため、中庭では所帯を持つこと、移動することが多い
 一方、その利用者の動線に両面は小さいが、その両方に広がる景色
 は絶大である
 これを半がかりに、登山目的でも利用される、様々な用途を持つ
 駅を構築する



プラットフォームのから
 それぞれのプラットフォームからプラットフォームまで移動するための
 動線を結ぶ
 これをもとにして、プラットフォームのからを導く



乗客方向の移動
 2Fに降りて乗客の移動、エレベーターを押し、同じ階へ移動する乗客
 の方向を示す
 このため、1Fに下りてくる方向を示すことが重要になる



平面的な移動
 2Fの各階層がそれぞれのプラットフォームに面しているため、
 乗客がプラットフォームから移動することが可能である

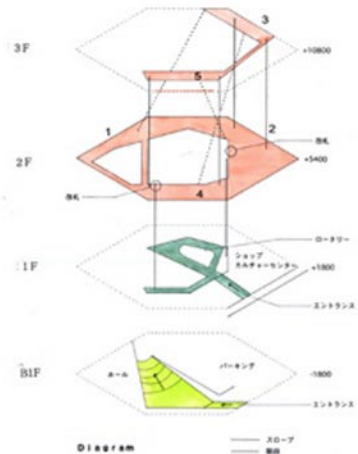
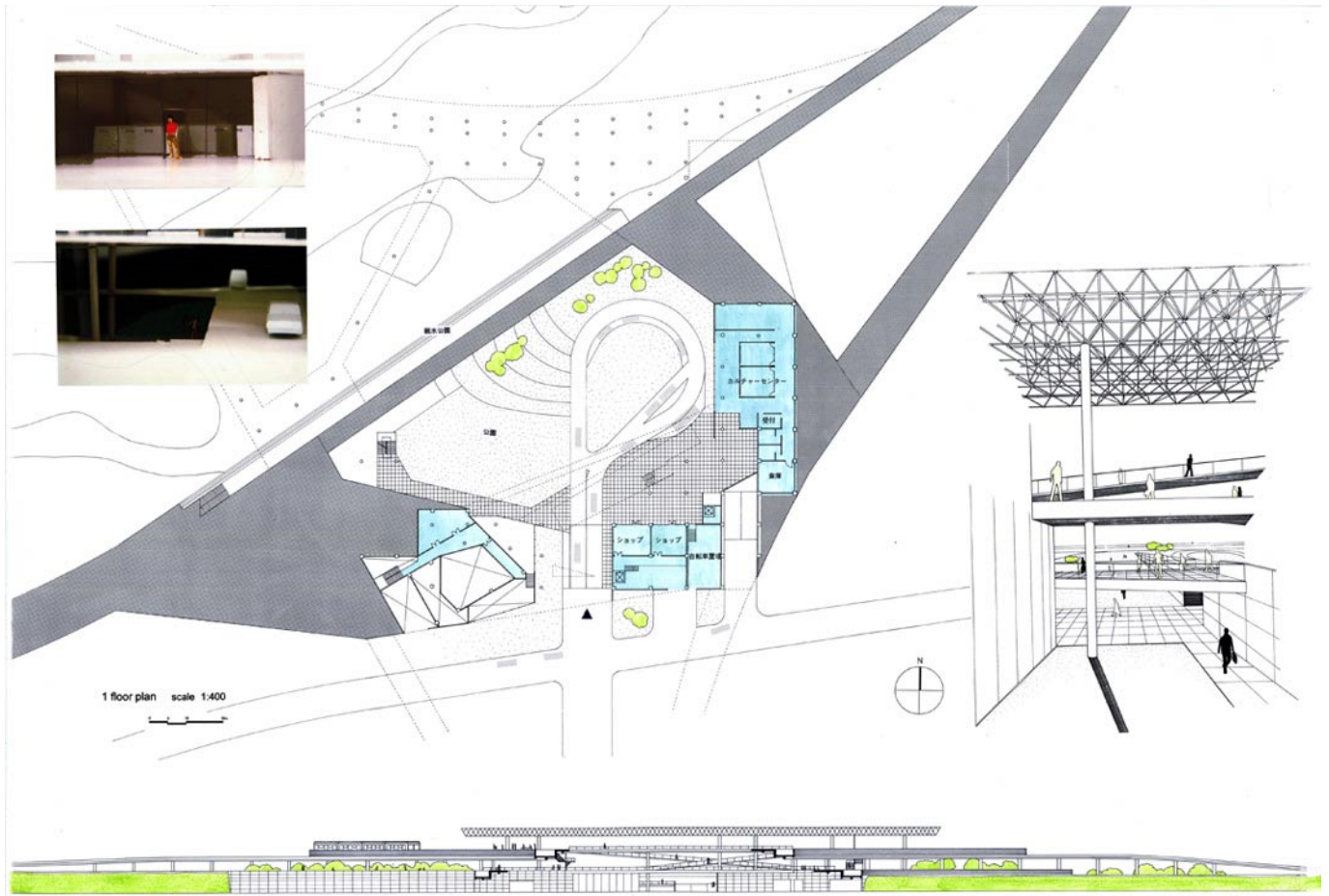
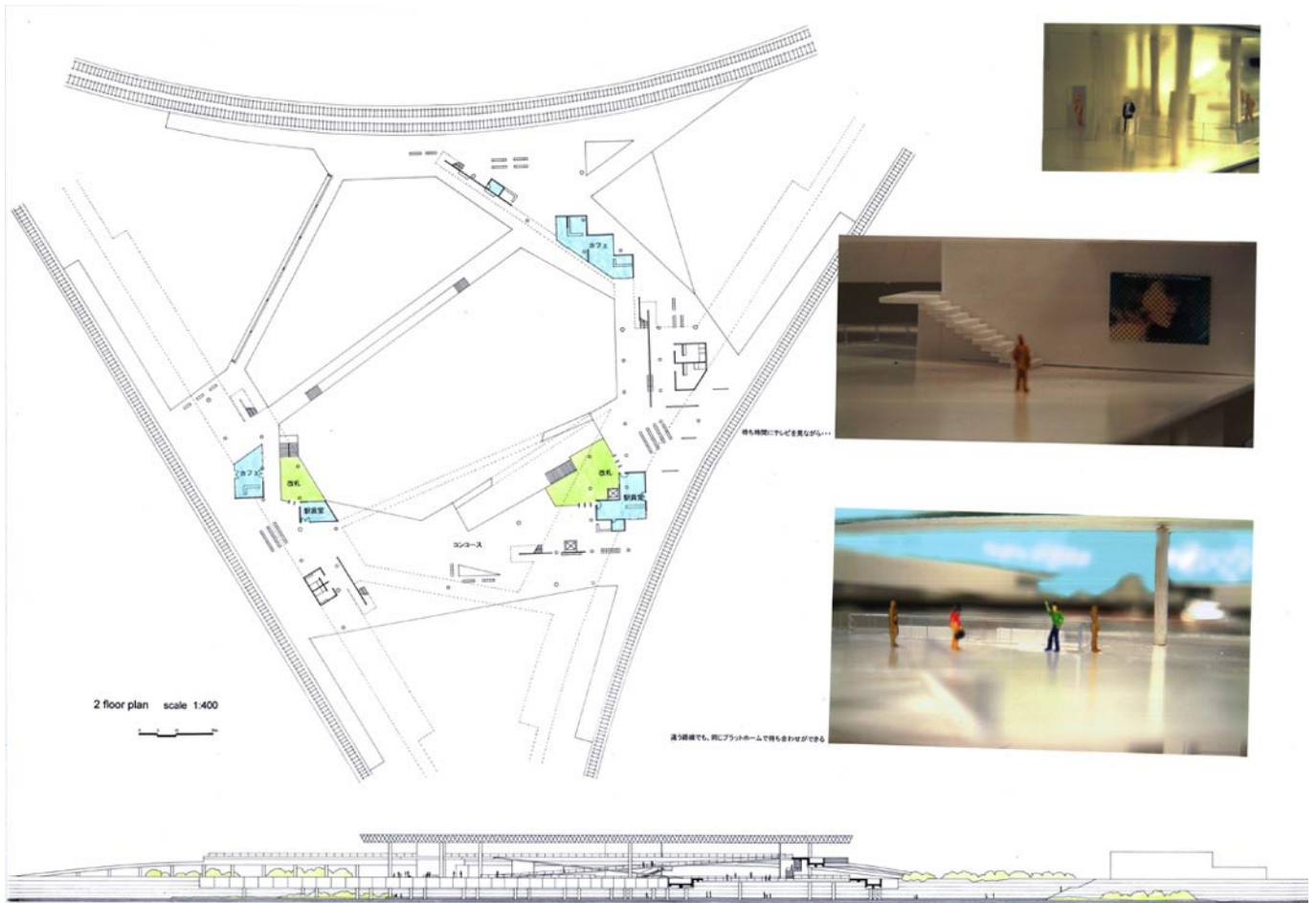


Diagram — スロープ — 階段



South elevation scale 1:400



North elevation scale 1:400

